

監査委員公表第 3 号

定期監査の結果について

地方自治法第 199 条第 4 項の規程に基づき定期監査を執行しましたので、同条第 9 項の規定により、その結果を次のとおり報告します。

平成 25 年 12 月 2 日

二宮町監査委員 善波八州治

二宮町監査委員 三橋 智子

1. 監査の実施日

平成 25 年 10 月 22 日 (火)

2. 監査を行った監査委員

監査委員 善波八州治

監査委員 三橋 智子

3. 監査対象とした部課

都市経済部産業振興課

教育委員会教育総務課

教育委員会生涯学習課

4. 監査の範囲

平成 25 年度 9 月末における財務並びに事務の執行状況

(指定する個別事業説明)

産業振興課

(歳出)

①特産物普及奨励事業 (農業再生事業) ②漁港整備事業

③二宮ブランド推進事業

④商店街景観形成事業

教育総務課

(歳出)

①二宮小学校教育施設整備事業 ②山西小学校教育施設整備事業

③二宮中学校教育施設整備事業 ④特色ある学校教育プラン推進事業

生涯学習課

(歳入)

①ふたみ記念館観覧料 ②水泳教室等参加費

(歳出)

①文化振興事業

②ふたみ記念館管理運営事業

③社会体育推進事業

④町営プール水泳指導事業

5. 監査の手順

監査にあたり事前に提出された資料や関係書類等に基づき、試査による証憑突合や質疑応答を行い、事務執行に対する監査を実施した。

6. 監査実施による各課概要

(1) 産業振興課

産業振興課は、課長、農林水産班 4 名、商工観光班 2 名の計 7 名、農業委員会事務局は事務局長、書記 2 名の計 3 名が配属されている。なお、農業委員会事務局については、事務局長及び書記 1 名が産業振興課と兼務で業務に従事している。

農林水産班では、農林水産業の振興、畜産推進事業、土地改良事業等の業務を所掌している。平成 25 年度における主な事業として、農業振興では、湘南ゴールドやオリーブの苗木、落花生種子の購入費補助を行い、農業再生を図っている。水産関係では、梅沢海岸に設置した人工リーフの機能と効果を把握するため、モニタリングを実施する。今後は調査結果をもとに、背後地防護の必要性和工法、規模等の検証を予定している。

商工観光班は、商工業の振興、中小企業の振興、観光及び特産物の普及・紹介等の業務を所掌している。平成 25 年度における主な事業として、商店街景観形成事業では、商店街街路灯へのハンギングバスケット設置や景観の維持管理のため、ガーデニングサポーターの育成等を行い、北口通り商店街の場としての価値を高めるとともに、消費機会の拡大を進めている。また、継続事業である二宮ブランド推進事業では、新たなブランド商品の開発に取り組み、商業・農業・漁業の活性化の一助を担っている。

農業委員会事務局は、農業委員会関係事務、農地等諸証明事務、その他の農地調整事務等の業務を所掌している。

(2) 教育総務課

教育総務課は、課長、教育総務班 4 名、指導班 4 名の 9 名が配属されている。

教育総務班は、教育委員会の会議に関する事務、学校その他教育機関の設置及び廃止に関する事務、学校給食及び学校給食共同調理場に関する事務等を所掌している。平成 25 年度は、平成 24 年度からの繰越事業である二宮小学校の中央棟、東棟の大規模改修工事を行った。また、夏休みの長期休暇を利用して、山西小学校ではトイレ改修工事、二宮中学校では体育館改修工事を行い、教育環境の改善に努められている。

指導班では、学級編成事務、教材取扱事務、通学関係事務等を所掌するとともに、教職員や児童に対する健康診断の実施や、英語コミュニケーション能力向上等に取り組んでいる。また、特色ある学校教育プラン

推進事業を実施し、児童・生徒の創意あふれる学習活動の展開、地域教育力の活用、各種研修会の充実、指導法の改善に努めている。

(3) 生涯学習課

生涯学習課は、参事兼課長、生涯学習班 4 名、生涯スポーツ班 3 名、図書館班 4 名の計 12 名が配属されている。

生涯学習班は、社会教育、青少年教育、文化財保護、生涯学習振興等の事務を所掌しているほか、生涯学習センターやふたみ記念館、ふるさとの家の維持管理を所管している。主な事業として、青少年の健全な育成を図るための各種活動や文化団体の活動成果の発表の場を提供する等、年間を通してさまざまな事業に取り組んでいる。

生涯スポーツ班は、社会体育推進事業、社会体育関係補助事業、水泳教室指導事業等の事務を所掌している。現在、町内の各体育施設については、スポーツ関係の各種運営事業は生涯学習課、施設の維持管理は公共施設課と連携し、役割分担の中で各々の業務を所管している状況となっている。

図書館班では、図書館資料整備事業、図書館利用や広報活動、図書館運営事業等の事務を所掌している。「子育て元年」と称した本年度は子ども育成課と連携しながらブックスタート事業への取組みを行うことや、蔵書の無い図書については、県内各市町村の図書館と連携をして貸出をする等、利用者からの要望に応じている。

7. 監査結果

各課とも平成 25 年度予算の事業執行に関する事務については、適正に執行されているものと認められる。

以下、各課の事務に関して気づいた点や要望等を述べ、監査の結果とする。

(産業振興課)

- 1) オリーブや湘南ゴールド等、長期にわたる農業振興事業は、将来像を描いて事業を進めるとともに、随時、生育状況や販売状況等、情報の発信に努められたい。
- 2) 漁港整備にあたっては、背後地等周辺環境の整備も含めた形で総合的に進められたい。
- 3) 袖が浦プールの管理運営については、効率的な運営に努められたい。
- 4) 商店街景観形成事業では、商店街ガーデニングサポーターの育成を進めるとともに各分野と連携し、町内全域で取組が行えるような事業として頂きたい。

(教育総務課)

- 1) 各小中学校で行った改修工事の成果を今後の改修工事の参考にされるよう努められたい。
- 2) 地域の方と学校との関わりをより一層深められ、児童、生徒が創意にあふれた学習に取り組める環境づくりに、引き続き努められたい。
- 3) 備品については、効率的かつ効果的に管理が進められるよう、検討されたい。
- 4) 引き続き、特色ある授業として地域住民を講師とする体験学習等に取り組み、その成果を全国に発信し、定住促進の一助となるよう努められたい。

(生涯学習課)

- 1) ふたみ記念館については、適正な維持管理に引き続き取り組むとともに、イベントを活用しながら広く県内外に施設の PR を行い、文化振興の発展の一助を担うような施設にされたい。
- 2) 引き続き、有名スポーツ選手等をコーチに招き、誰もが楽しめ参加しやすい特色あるスポーツ教室等の開催に取り組まれたい。
- 3) 体育施設の使用料管理については、引き続き適正な管理を行うようにされたい。
- 4) 体育施設の維持管理にあたっては、関係課と連携を持ちながら、適正な管理に努められたい。
- 5) 図書館の運営にあたり、県内各市町村と連携をとることや蔵書整理ボランティアによる環境整備を行う等、様々な工夫や努力がうかがえる。今後も引き続き、利用者に配慮した図書館運営が行われるよう努められたい。

以上